



IMV CORPORATION

自動車 4 輪加振システム
(4 POSロードシミュレータ)
IMV株式会社 テストラボ事業本部

ハブユニットへの入力による実振動再現

車両を直接振動発生機に乗せる従来方式とは異なり、ハブユニットに加振ロッドを直接接続。ナックル部などの実測振動点を制御点とすることで、実走行のリアルな振動を精密に再現します。

- ✓ 小型試験機での加振が可能
(車両荷重が負荷されないため小加振力機で可)
- ✓ タイヤによる減衰がないため、高周波域の再現が可能
- ✓ ブロワレスの為、異音測定環境を実現
- ✓ 試験室で評価可能なため、テストコースでの計測・天候トラブル、コース予約待ちが解消。

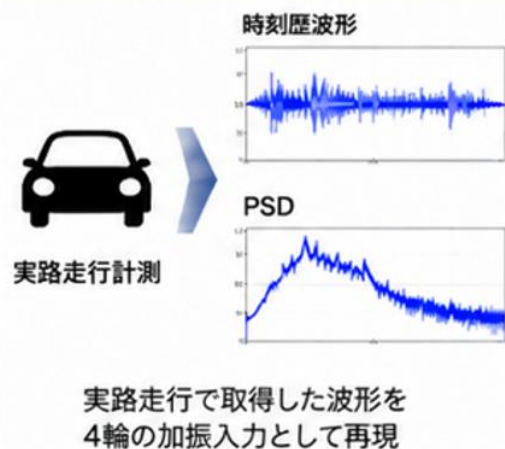


システム概要

対応車両	総排気量～2.0L程度
加速度(上下方向)	～約50m/s ² rms（車両、波形による）
加振方向	上下方向、又は上下&前後方向 ※左右方向の加振は実施できません。
変位量	20mmp-p程度
振動数範囲	約5Hz～500Hz(波形特性による)
加振波形	実測波、ランダム波、衝撃波 ※正弦波は要相談

活用事例

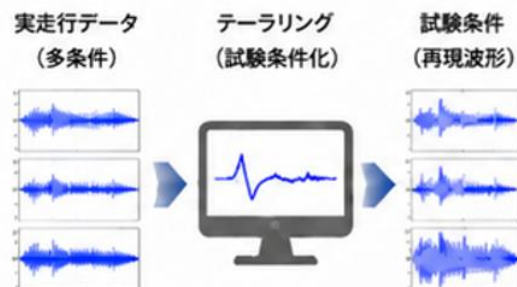
① 実測波形を用いた走行振動再現



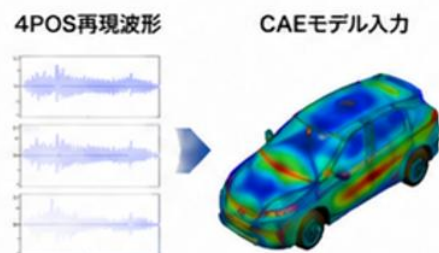
② アッセンブリ状態での対策評価



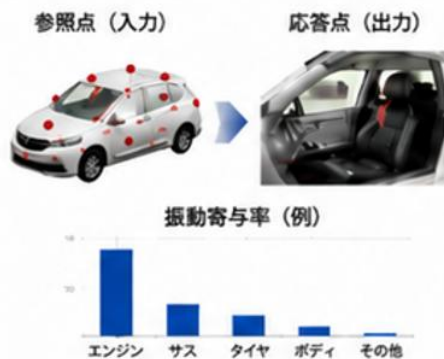
③ テーラリング（条件開発）への活用



④ CAEへの入力データ取得



⑤ 振動寄与

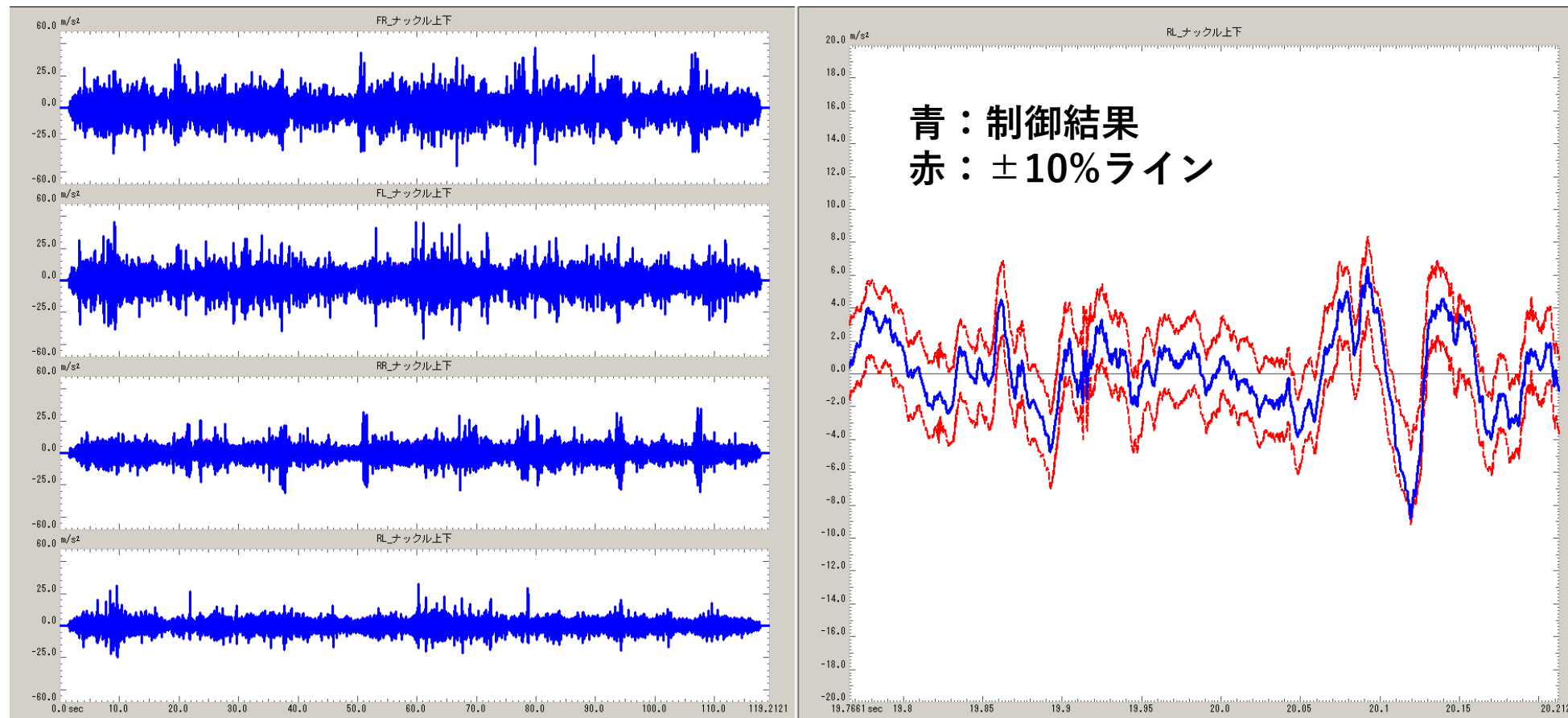


主な計測例



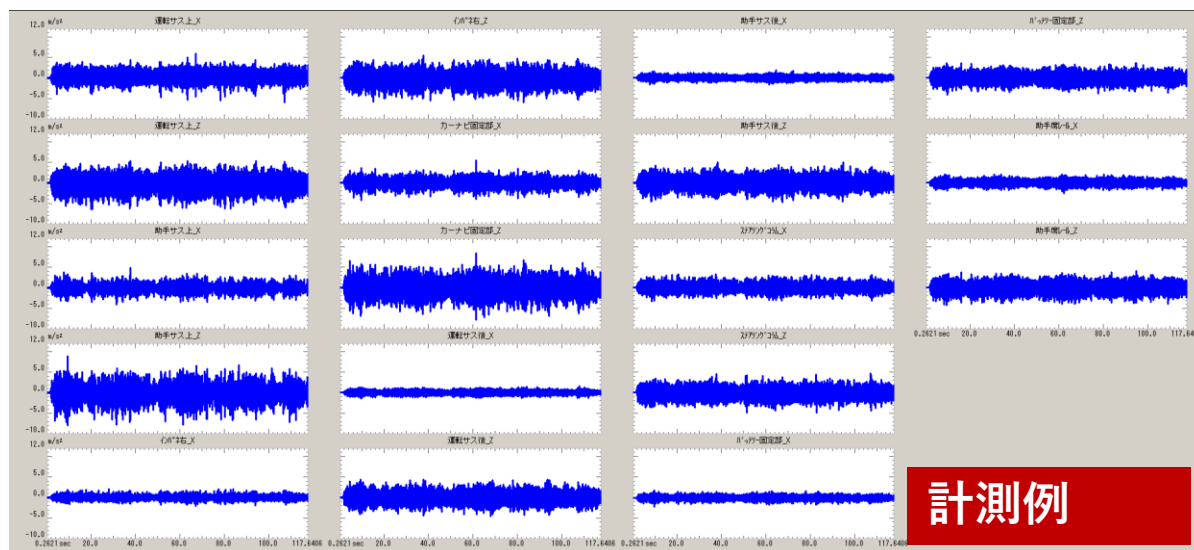
波形再現事例

ナックル部の制御点の制御結果



車内・車体各部の主要計測事例

計測例



デモ・システムのお問合せは

IMV株式会社 テストラボ事業本部

尾崎 友哉・松本 勝尚

info-lab@imv-corp.com

HP : <https://we-are-imv.com>